

令和3年度事業計画

事業方針

2019年12月以降中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症はスペイン風邪以来100年ぶりの世界的なパンデミックを起こしました。

日本でも昨年2月より全国的な感染がみられ三密の回避、不要不急の外出自粛、テレワークの推奨など生活様式が一変しております。

このような環境の中で令和2年度に福井市で予定しておりました中部地区獣医師大会・獣医学術中部地区学会及び動物愛護フェスティバルは中止とさせていただきましたが、各会員の安全対策のもと狂犬病予防事業はじめ動物愛護、学校飼育動物、食鳥検査、飼い主のいない猫の不妊手術支援事業などの公益目的事業はおおむね成果が残せました。

令和3年度も新型コロナウイルス対策を行いながら公益社団法人として人と動物のより良い共生のため各公益事業を進めてまいります。

昨年同様、One Healthの推進、災害時動物マネジメントの確立、福井県動物愛護センターの支援、即戦力のある愛玩動物看護師の養成、獣医師倫理の高揚とともに高度なチーム医療の構築を推進します。これらの事業を中心に福井県獣医師会の設立理念である県民の食の安全、畜水産産業の振興、公衆衛生の向上及び動物愛護思想の浸透に努めてまいります。

主要実施事業

公益目的事業 1（人と動物が共生する社会の健全な発展を目的とする事業）

1. 人と動物の共通感染症対策の推進
 - (1) 狂犬病予防対策事業の推進
集合注射出動獣医師2名体制の実施
 - (2) 福岡宣言を踏まえたワンヘルスの実践に向けた取り組み強化

2. 学校飼育動物事業の推進

3. 動物愛護管理事業の推進
 - (1) 動物愛護フェスティバルの開催
 - (2) 犬猫譲渡事業への協力
 - (3) 福井県動物愛護センター業務への協力・支援
 - (4) 災害救護活動体制の確立
 - (5) 飼い主のいない猫の不妊去勢手術支援事業の推進

4. 公衆衛生の向上及び社会福祉の増進
 - (1) 身体障害者補助犬衛生管理支援事業への協力
 - (2) 食品の安心安全確保への協力

5. 自然環境保全事業の推進
 - (1) 傷病野生鳥獣救護事業への協力・推進
 - (2) アライグマ防除対策への協力
 - (3) 野生動物と自然保護に関する研究

6. 家畜衛生の推進
 - (1) 家畜共済事業への協力
 - (2) 畜産協会事業に対する協力
 - (3) 動物薬事対策の強化

公益目的事業 2 (食鳥検査事業)

食鳥検査事業の実施

公益目的事業 3 (獣医学術、獣医療の専門的知識・技能の普及向上並びに人材育成を図る事業)

1. 獣医学術調査研究並びに普及事業の推進
家畜衛生、獣医公衆衛生、小動物衛生に関する技術講習会、学術発表会の開催
2. 獣医師会と医師会の連携推進

その他の事業 (相互扶助等事業)

1. 獣医師の社会的、経済的地位向上の推進
 - (1) 獣医師倫理綱領の遵守実践
 - (2) 公務員獣医師の待遇改善
 - (3) 獣医事の広報、普及活動
2. 学術学会、各種講習会への積極的参加
 - (1) 獣医学術中部地区学会 (石川) の共同開催
 - (2) 日本医師会・日本獣医師会連携シンポジウムへの参加
3. 研究者の助成と優秀発表者の表彰
4. 会員に対する情報の提供と会員の福祉増進